

笑顔で生きんしやい。

吉行和子
浅田美代子
鈴木祐真
池田見信
池田壮磨
緒形 拳 (特別出演)
三宅裕司 (特別出演)
島田紳助 (友情出演)
島田洋八 (友情出演)
山本太郎
工藤夕貴
監督 倉内 均
原作 島田洋七
「佐賀のがばいばあちゃん」(徳間文庫刊)
企画 江原立太

プロデューサー 伊藤伴雄 竹本克明
脚本 山元清多 島田洋七
音楽 坂田晃一
撮影 三好保彦
美術 内藤政市
録音 森英司
照明 石田厚
編集 阿部互英
効果 齋藤昌利
CGI 坂美佐子
助監督 小島正道
ラインプロデューサー 福塚孝哉
配給統括 奥田高志

エンディング曲 「ばあちゃん」(R&Bコード)
作詞 島田洋七 作曲 池間良策
唄 RYOEI

協力 佐賀県
佐賀市
佐賀県フィルムコミッション
佐賀県教育委員会
佐賀青年会議所
日本青年会議所佐賀ブロック協議会
広島市フィルムコミッション
広島市教育委員会
広島市PTA協議会
広島商工会議所
広島青年会議所
広島こども協議会
推薦 IARF 日本連絡協議会
特別協力 風澤プロダクション
企画協力 イーユニット 島田オフィス
制作 アマゾン
製作 映画「佐賀のがばいばあちゃん」製作委員会
配給 ティ・ジョイ
配給協力 東映

支援
文部科学省選定
97年・青年・成人(家庭向け)



佐賀のがばい ばあちゃん



「原作」
島田洋七

www.gabai-baachan.com/

©映画「佐賀のがばいばあちゃん」製作委員会

佐賀の がばい ばあちゃん

原作者 島田洋七の「ありがとう」

映画製作にあたり、たくさんの方からご支援ご声援をいただきました。本当にありがとうございます。そして期待どおりの映画になってくれました。友達同士でもいい。親子でもいい。映画を観た後で、皆さんでばあちゃんの話をしたいと思えます。



◎石川サブロウ／集英社「がばい」

原作は100万部を突破した、島田洋七の自伝小説！

「悲しい話は夜するな。どんなにつらい話も、昼したら大したことない」
「今のうち貧乏しとけ。金持ちになったら大変よ。よかもん食べたたり、旅行にいつたり、忙しか。」
「この世の中、捨てるもんはあつても、捨てるもんはなかとばい」

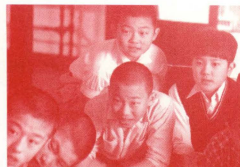
◎伊波三郎／徳間文庫「佐賀のがばいばあちゃん」



「がばい」とは佐賀弁で、「すごい」「すごい」。
日本には、こんな「がばいばあちゃん」がいたんです！

いまだからこそ必要な、忘れかけていた人生へのメッセージ！
.....
どんな時でも「生きることを楽しむ」がばいばあちゃんと孫・明広の生活は、小難し

い理屈抜きに提案できる、明るくて奇抜なライフスタイルの実践にあふれています。「エロジー」や「スローライフ」が声高に叫ばれる昨今、この話を持つタイムリーな話題性は、むしろ必然だったのかも知れません。がばいばあちゃんならではの人生観や教育論。それは、子育てに悩む親が増加している今だからこそ活きてくる、人生への道しるべなのでしょう。
笑いと涙の巧みなチェン、全編に湧きあがる感動！
.....
人生の指針をはっきりと示し、愛情を注ぎながら少年を見守る、がばいばあちゃん。その大役を担う吉行和子の円熟した演技からは、ばあちゃんの生き力強さとともに、その台詞や動作のひとつひとつを通じて涙と笑いが滲み出てきます。また、明広の母には工藤夕貴、そして緒形拳、浅田美代子、三宅裕司、山本太郎、島田紳助といった豪華な顔ぶれが脇を固め、物語をさらに感動深いものに仕立て上げました。



6月3日(土) 笑いと涙のロードショー

特別鑑賞券 (一般 ¥1,300 (税込) / 小人 ¥800 (税込))
絶賛発売中! ※一部劇場を除く。

銀座三越先・歌舞伎座手前
銀座シネパトス
www.humax-cinema.co.jp
03(3561)4660

リヴィンオズ大泉店前オズスタジオシティ4F
T・ジョイ大泉
www.t-joy.net
03(5933)0147

JR中央線立川駅北口 多摩都市モルレル立川北駅
立川シネマシティ
www.cinematicity.co.jp
042(525)1251

JR川崎駅東口
川崎チネチッタ
www.cinecitta.co.jp
044(223)3190